

ガイダンシートの活用（リフォーム・新築）

- * ガイダンシートは、塗り壁外断熱の下地シート。（特許第378714号）
形状および寸法 厚 4mm 巾1150mm 10m巻

①内装仕上下地面材、下貼断熱シート



- ・目的 室内壁面、断熱性能向上
- ・施工 既設**ボード・合板面**に接着剤又はタッカー釘でガイダンシートを隙間なく仮止め後、石膏ボード9.5mを上貼りし、クロス貼り仕上げをする。
- ・効果 リフォーム前と比べて壁面の温度が約13℃向上し壁面での結露が解消する。
冷暖房費も節約でき省エネルギーに貢献。
工事にあたり既存部の撤去が少なくなり、工期短縮・工事費節約。

② RC造の内壁断熱・結露防止（乾式工法）

- ・吸放湿面を室内側にして2重張り後、縦胴縁で押さえ、石膏ボード12.5mmを張りクロス仕上げとする。
クロスは吸放湿性のあるクロスを使用する。

③ 1階床下の断熱

- ・大曳き・根太下面にアルミ蒸着面を下に、継手部は重ね継手で隙間なくタッカー釘止めとする。

④ 畳下・フィルムシートタイプ床暖下の断熱・結露防止

- ・アルミ蒸着面を下に、吸放湿面を畳側に使用する。

⑤ 室内水廻りの防水・断熱

- ・浴室（ユニットバス）等、間仕切り壁にアルミ蒸着面を表に使用する。

⑥ 押入れ及び物入れの断熱・結露防止

- ・アルミ蒸着面を裏に、吸放湿面を表に、内張りして使用する。

⑦ 外装サイディング張り、その他外装建材の断熱・防水・結露防止

- ・アルミ蒸着面を通気層側にして透湿・防水シートと同様に使用する。

⑧ 屋根通気工法の断熱・防水・結露防止

- ・野地板の上にアルミ蒸着面を上にして2重張りを使用する。
- ・屋根裏より、たる木面に使用する時は室内側に吸放湿面を向けて使用する。（たる木の厚みを通気層に活用）

- * ガイダンシートは防水・断熱・吸放湿の3層構成で施工し易い超軽量のシートです
断熱性能 約10℃ 防水性に優れる 吸放湿性能 200g/m²
厚4mmで、他の同じ厚さの断熱材では得る事が出来ない断熱・防水・吸放湿性能を有し、断熱に重要な気密が簡単に出来ます。
適応温度（-15℃～70℃） 超軽量（170g/m²）で現場施工性に優れたシートです。
その他にもガイダンシートの特性を生かし、色々な方法でご活用下さい。